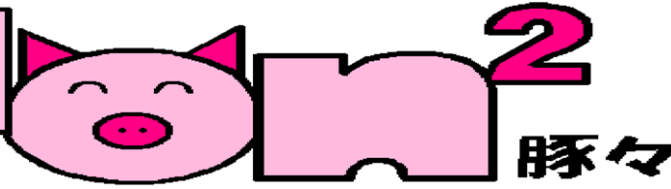


食肉衛生検査情報



〈今月の特集〉
と畜検査還元データの変更について

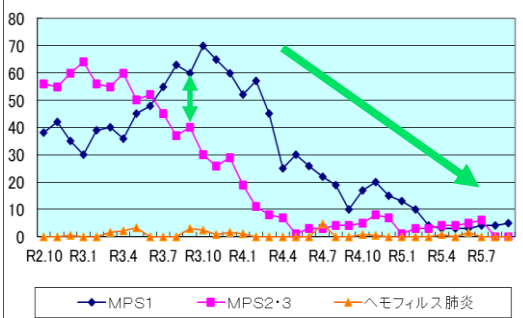


10月から毎月のと畜検査還元データが新しくなりました！今月は還元データの変更点やデータの見方を紹介します。

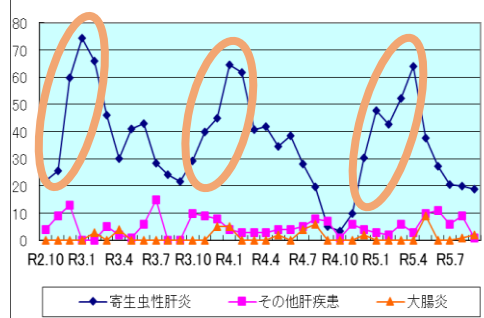
生産者名： 長崎 太郎

過去3年間の検査結果

呼吸器疾病の推移 (%)



肝疾患・大腸炎の推移 (%)



Aと畜場 平均との比較 (%) [3月分]

	廃棄なし	呼吸器疾患			肝疾患			大腸炎	抗酸菌症	内臓全炎症	全部廃棄
		MPS(マイコプラズマ)	ヘモフィルス	胸膜炎	間質性肝炎	寄生虫性肝炎	肝変性				
長崎 太郎	18.9%	7.1%	0.0%	34.7%	3.2%	18.9%	2.1%	0.0%	4.2%	0.0%	
搬入者平均	44.1%	26.8%	2.6%	18.4%	8.2%	7.5%	1.9%	2.3%	0.3%	1.7%	
順位 (40農場中)	24位	3位	1位	29位	6位	31位	24位	26位	1位	32位	

※疾病が少ないほど、順位は上位となります。

① 過去3年分のグラフで疾病罹患状況の推移や変化が更にわかりやすくなりました！

視覚的に見やすい折れ線グラフで、過去3年間の疾病罹患状況の推移や変化をひと目で見ることができます。年単位での疾病罹患率の変化や、疾病発生 of 周期性や季節性もわかりやすくなりました。

例えば…

おや、MPS肺炎の1と2・3の割合が変わってきたぞ。
よしよし、MPS肺炎の罹患率そのものが段々下がってきたぞ！
あれ、寄生虫性肝炎は冬から春にかけて増えているようだ。

など

② 疾病罹患率が一目でわかる数値標記になりました！

これまで棒グラフで標記していた疾病罹患率を数値での標記に変更しました。各疾病の罹患率の把握や他農場との疾病罹患率の差を比較しやすくなりました。

③ 各疾病の順位がわかる成績表で全体から見た自農場のレベルを把握しましょう！

他の農場と自農場の成績を比較・分析することをベンチマーキングといい、養豚農家における慢性疾病対策に活用されている手法です。自分の農場の疾病罹患率が出荷農場全体の中で相対的にどのようなレベルにあるかを見ることができるようになりました。疾病が少ないほど順位は上位になります。

他農場と比較して罹患率が高く順位が低い場合には対策が必要かもしれません。

毎月の還元データは電子データでの送付も可能です。その他にもご要望等ありましたら、搬入されていると畜場を管轄している食肉衛生検査所へご相談ください。またTonTonで特集して欲しい話題も随時受け付けています。食肉衛生検査所へお気軽にご連絡ください。